

非常時のアドホック通信ネットワークの活用に関する研究会 中間取りまとめ（構成案）

1. 背景

- 1-1. 災害時における通信
 - 1-1-1. 東日本大震災における通信の状況
 - 1-1-2. 熊本地震における通信の状況
 - 1-1-3. 災害時における通信確保の必要性
- 1-2. 車載通信機、スマートフォンの普及
- 1-3. アドホック通信ネットワーク
 - 1-3-1. アドホック通信ネットワークとは
 - 1-3-2. 関連するこれまでの取組事例
- 1-4. 災害時におけるアドホック通信ネットワークの活用

2. ユースケースと課題の整理

- 2-1. 災害時におけるアドホック通信ネットワークのユースケース
- 2-2. ユースケースごとにアドホック通信ネットワークに求められる機能と課題
 - 2-2-1. 避難情報の配信
 - 2-2-2. 救助要請の送信
 - 2-2-3. 車両走行実績情報の収集
 - 2-2-4. 安否情報等の共有
 - 2-2-5. 拠点間通信
 - 2-2-6. 各ユースケース共通

3. 技術的検討

- 3-1. 検討の視点・対象範囲
- 3-2. 各ユースケースに係る検討
 - 3-2-1. 避難情報の配信
 - 3-2-2. 救助要請の送信
 - 3-2-3. 車両走行実績情報の収集
 - 3-2-4. 安否情報等の共有
 - 3-2-5. 拠点間通信
 - 3-2-6. 緊急モードへの切替え
 - 3-2-7. 総括

4. 社会実装に向けて

- 4-1. システム構築に向けた検討
 - 4-1-1. 無線メディアについての検討
 - 4-1-2. 車載通信機についての検討
 - 4-1-3. スマートフォンアプリについての検討
 - 4-1-4. 平時利用との連続性
 - 4-1-5. 他システムとの連携／拡張性／標準化
- 4-2. 実証試験による検証
 - 4-2-1. 検討・検証が必要な課題例
 - 4-2-2. 実証試験による課題検証の段階的アプローチ
 - 4-2-3. アドホック通信ネットワークに関連した実証の取組事例
 - 4-2-4. 実証試験構築の例